

# プロダクションプリント・産業印刷事業 スモールミーティング

2024年9月24日

上席執行役員

プロフェッショナルプリント事業本部長

**植村 利隆**





9%

## 画像ソリューション

- ヘルスケア
- 画像IoTソリューション他

11%



## インダストリー

- センシング
- 機能材料
- IJコンポーネント
- 光学コンポーネント

売上高  
構成比  
(2023年度)

## デジタルワークプレイス

- オフィス
- DW-DX



53%

## プロフェッショナルプリント

- プロダクションプリント
- 産業印刷
- マーケティングサービス

23%





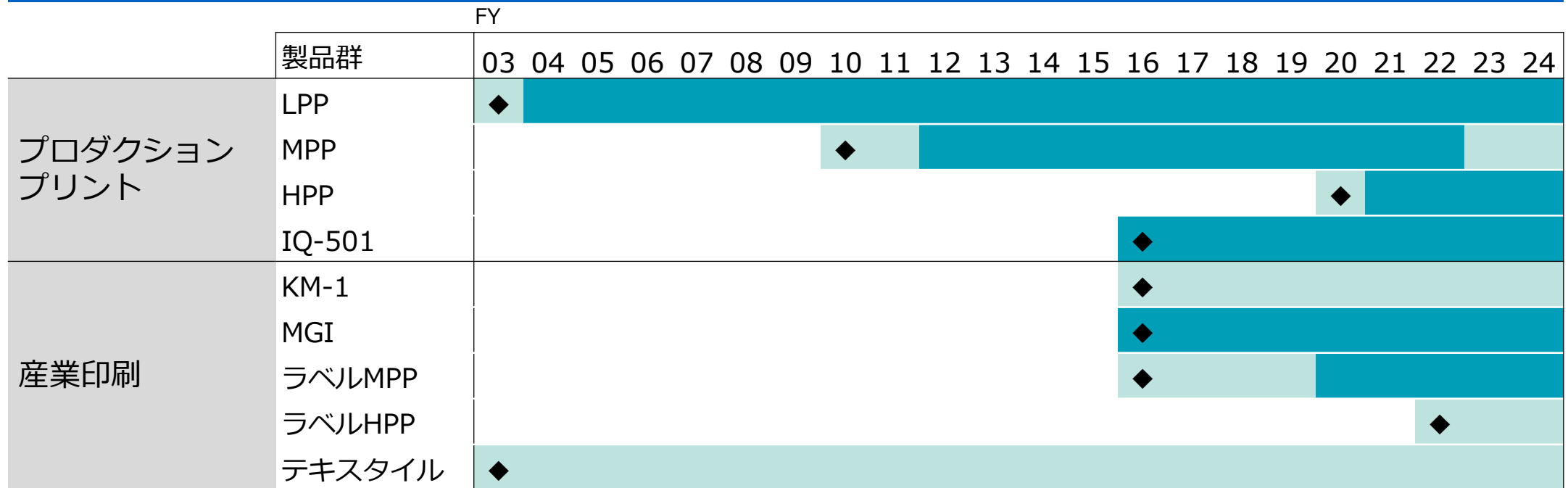
# プロダクションプリント/ 産業印刷 事業概要



# プロフェッショナルプリント事業 基本方針





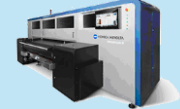





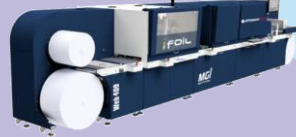
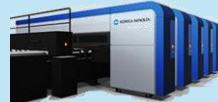

- **成長領域**において**勝てるセグメント**を選択し事業を展開
- **勝てるストーリー**（顧客・用途の拡大、提供価値の進化・拡大）を練り上げ、**ジャンルトップ**を獲得（ノンハード収益の拡大が最重要）

## 各製品群の事業開始時期とジャンルトップ獲得状況



◆ 事業開始

■ ジャンルトップ獲得年

商業印刷		パッケージ印刷	ラベル印刷	テキスタイル印刷	その他 (将来技術)	
<p><b>HPP</b></p> <p>AccurioPress C14000/12000</p> 	<p>Webjet</p> <p><b>KM-1e・HD</b> AccurioJet KM-1e (B2、YMCK)</p> 	<p><b>ALPHAJET</b> (B1、YMCK、ニス・箔)</p> 	<p><b>AccurioLabel 400</b> (YMCK+W、IQ520)</p> <p>AccurioLabel 230</p> 	<p>Nassenger8</p> 	<p>Printed RFID</p> <p>OLED</p> <p>Printed Electronics</p> <p>機能印刷 +</p> <p>加飾印刷 +</p> <p>カラー印刷</p>	
<p><b>MPP</b></p> <p>AccurioPress C7100/7090</p> 	<p>ゲルUVインク高画質によるジャンルトップ</p>	<p>紙器の全工程をデジタル化 高付加価値化</p>	<p>ハイエンド参入 ミッドレンジ・ジャンルトップ</p>	<p>Nassenger10</p> 		
<p>MGI商材などによって付加価値を提供、他社と差別化し、 大手商業印刷、パッケージ、ラベルコンバータのドアオープナーとして活用</p>						
<p><b>LPP / ELPP</b></p> <p>AccurioPress C4080/C4070</p> 	<p>コニカミノルタブランド化</p> <p><b>AccurioShine 3600</b> (ニス&amp;箔：B3)</p> 	<p><b>JETvarnish 3D Evo</b> (ニス&amp;箔：B2-B1)</p> 	<p><b>JETvarnish 3D Web 400</b> (ニス&amp;箔、カット：ロール紙)</p> 	<p>SP-1</p> 		
<p>6136/6120</p> 	<p>コニカミノルタブランド化</p>	<p>加飾印刷、後加工は 他社との差別化</p>				

青字：新商品

- 成長する印刷会社での高品質印刷／減らない印刷領域でのデジタル印刷の拡大
- デジタル化によるプロセス改善
- 産業が存在する国・市場にフォーカスした事業展開



# 事業対象領域のTAM、SAM（成長市場で勝負）

TAM：アナログ印刷機器ベンダー＋デジタル印刷機器ベンダーの市場規模（当社推定）

SAM：デジタル印刷機器ベンダーの市場規模（当社推定）

（億円）

市場	市場の動向／成長戦略		2022年	2025年	2029年	CAGR
商業印刷	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市場全体はデジタルメディアの影響で減少。一方、デジタル印刷比率の向上により、SAMは拡大。</li> <li>● 台数はELPP、LPPの減少、MPP、HPPは増加で、全体としては減少傾向だが、プリント量は全体として増加を想定</li> <li>● MPP、HPPに注力</li> </ul>	TAM	102,800	98,000	90,400	-1.8%
		SAM	13,200	14,500	17,400	4.0%
ラベル印刷	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市場全体、デジタル印刷比率とともに伸長。デジタル印刷市場は年率4%（CY22→CY29）の伸長を見込む</li> <li>● 独自の電子写真方式で市場開拓</li> </ul>	TAM	5,849	6,860	8,771	6.0%
		SAM	1,485	1,650	2,006	4.4%
パッケージ印刷	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市場全体は大きく伸長するが、デジタル印刷比率は非常に低い。印刷工程のみならず、後加工を含めた全体工程の合理化がデジタル化成長加速の鍵</li> <li>● MGIでAlphajetを開発、1号機をフランスの顧客に導入</li> </ul>	TAM	46,700	57,000	69,300	5.8%
		SAM	280	579	1,426	26%
テキスタイル印刷	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市場全体、デジタル化とともに大きな伸長見込む</li> <li>● アパレル業界での廃水や廃棄の環境問題が大きくクローズアップされ、デジタル化の取り組みが加速傾向</li> <li>● 後工程（蒸し、水洗等）が不要のドライインク開発によりデジタル化を加速（2024年を予定）</li> </ul>	TAM	47,300	52,000	56,980	2.7%
		SAM	889	1,036	1,203	4.4%

# 各市場の成長性、競合状況 | プロダクションプリント

本中期経営計画における注力領域

	プロセス	種別	分類	当社製品名	当社シェア	主要競合社数	FY22 SAM	CAGR
商業印刷 (除く雑誌)	印刷工程	電子写真	ELPP		-	3社	13,200 億円	4.0%
			LPP	AccurioPress C4080/4070	<b>1位</b>	3社		
			MPP	AccurioPress C7100/7090	<b>3位</b>	3社		
		電子写真/ インクジェット	HPP	AccurioPress C14000/12000	<b>1位</b>	3社		
			B2-IJ	Accuriojet KM-1e/KM-1e・HD	<b>2位</b>	3社		
			インクジェット	連帳IJ	-	-		
	ワイドフォーマットIJ	-		-	10社以上			
	後工程	インライン検版	自動品質最適化ユニット	IQ-501	<b>1位</b>	3社		
		加飾	加飾印刷機	AccurioShine	<b>1位</b>	2社		
		カッター	レーザー方式	Motioncutter	販売開始	3社		
メカニカル方式			-	販売予定	0社			

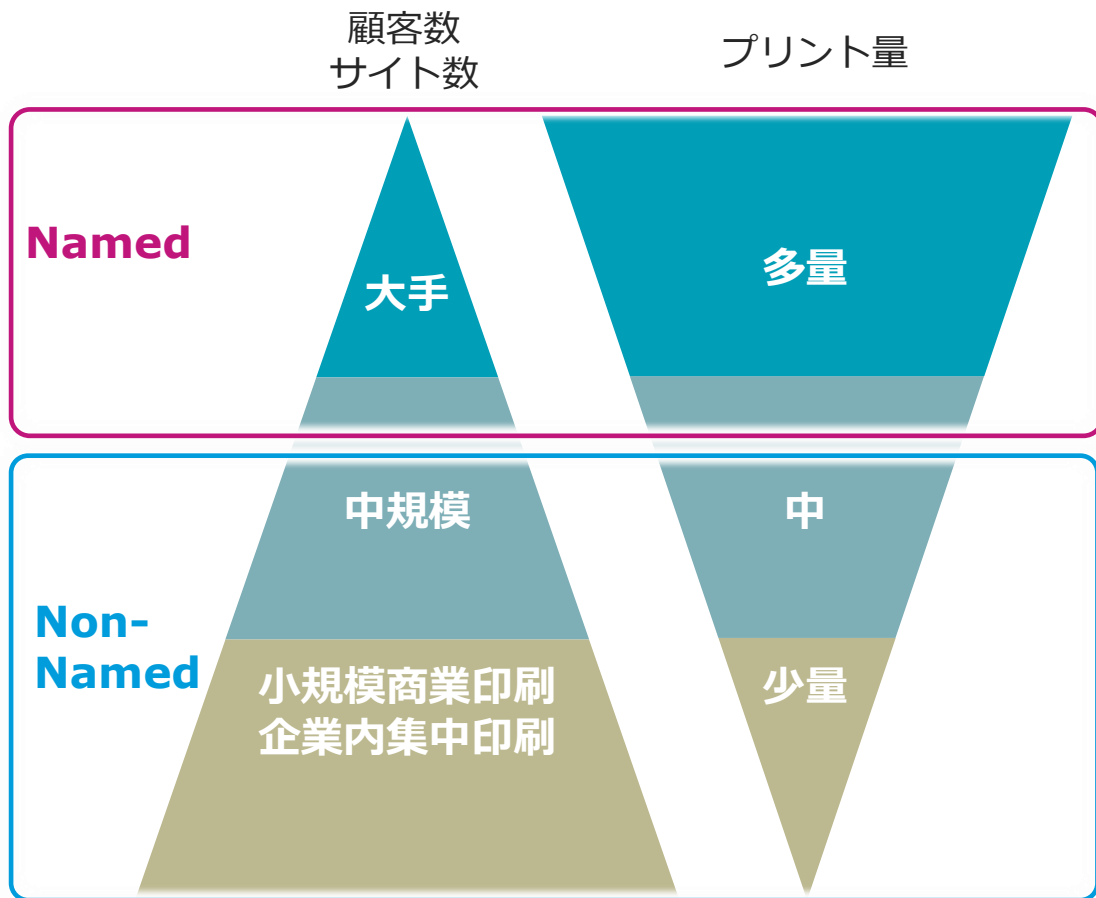
# 各市場の成長性、競合状況 | 産業印刷

本中期経営計画における注力領域

	プロセス	種別	分類	当社製品名	当社シェア	主要競合社数	FY22 SAM	CAGR
ラベル印刷	印刷工程	電子写真	MPP	AccurioLabel 230	<b>1位</b>	1社	1,485億円	4.4%
			HPP	AccurioLabel 400	<b>新規参入</b>	2社		
		インクジェット	水系IJ	-	-	5社以上		
			UVIJ	-	-	10社以上		
	後工程	インライン検版	自動品質最適化ユニット	IQ-520	<b>1位</b>	1社		
		加飾	加飾印刷機	MGI Jet vanish 3D	-	2社		
カッター		メカニカル方式	-	<b>販売予定</b>				
パッケージ印刷	印刷工程	インクジェット	水系IJ	-	-	280億円	26%	
	後工程	加飾	加飾印刷機	MGI Jet vanish 3D	<b>1位</b>			2社
	一貫システム	水系IJ+加飾印刷機	MGI Alphajet	<b>当社/MGI独自製品</b>	0社			
テキスタイル印刷	印刷工程	転写		-	-	10社以上	889億円	4.4%
		インクジェット		Nassenger/SP-1	-	10社以下		



## 顧客構成比の上方シフトでノンハード収益拡大



現状の顧客基盤は90%が  
Non-named顧客

### コロナ後の傾向

顧客タイプ	顧客ベース	顧客数予測	プリント量予測 (vs FY19)
中大手商業印刷	10%以下	安定	120-150%
小規模商業印刷	50-60%	減少	100-120%
企業内集中印刷	30-40%	減少	80-90%

中大手商業印刷（Named顧客）を獲得すること、顧客構成を変えることが重要

商品カテゴリー別  
プリント量  
(ELPPを1とした場合)

- ELPP : 1
  - LPP : 2
  - MPP : 5
  - HPP : 20
- 参考) KM-1 : 37

# コニカミノルタの 競争優位性



KONICA MINOLTA

# 自動品質最適化ユニット IQ-501 による競争優位性：顧客の困りごとを解決



## 色の困りごと

- 色合わせ
- 色状態の確認
- 色変動
- 色異常時対応

## 色以外の困りごと

- 表裏見当の時間
- 検品の時間
- 新用紙への最適設定
- ミス・ヤレ

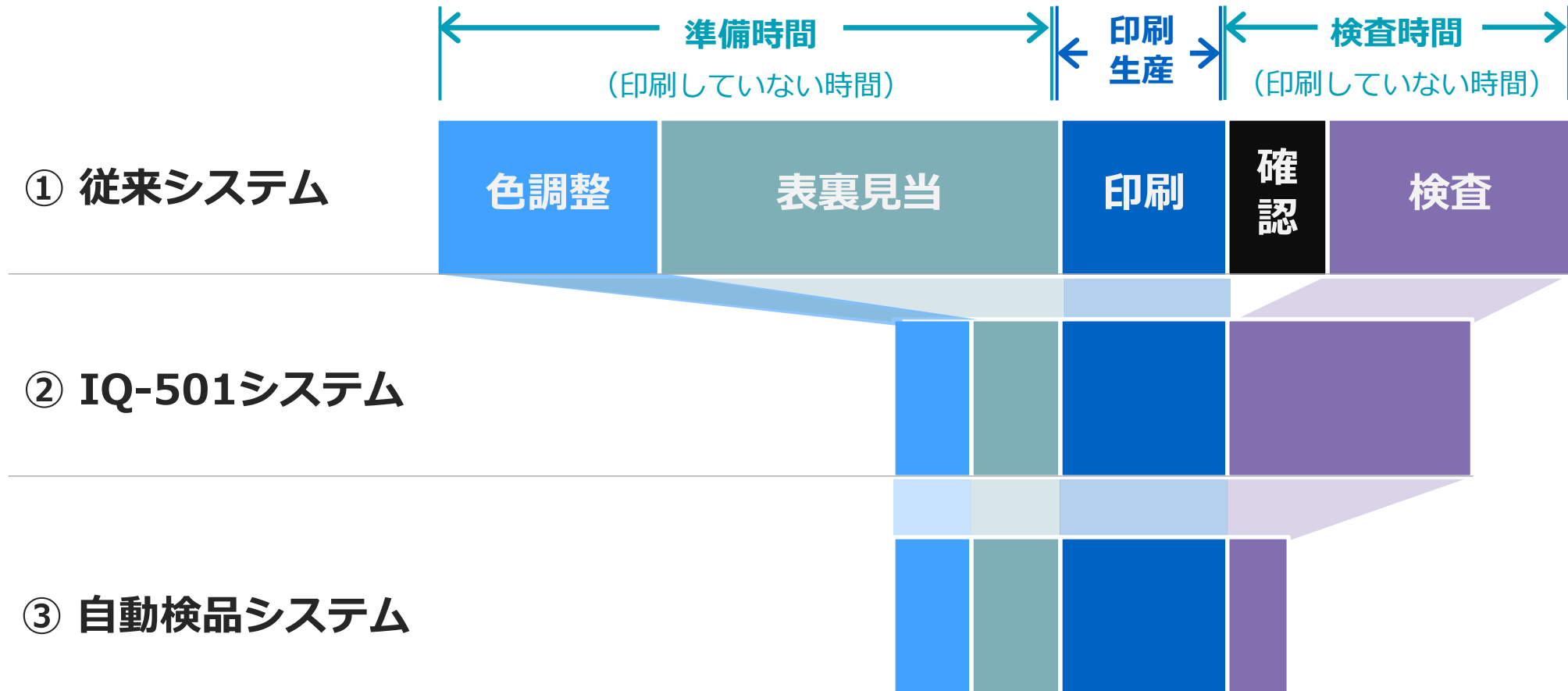


AccurioPress C14000

印刷機のダウンタイム  
印刷の付随作業を最小化



## 印刷準備、確認/検査といった印刷以外の作業時間（顧客に請求できない作業）の大幅削減に貢献





# AccurioJet KM-1eの競争優位性

オフセット印刷からの切り替えの実現には、オフセット印刷同等の

- ①出力サイズ (B2)   ②両面印刷対応   ③画質   ④多様な用紙への対応力   が必要



上記要件は、水系インクジェットでは困難でUVインクジェットのみ達成可能。しかし、通常のUVインクジェットでは画質を犠牲にせざるを得ない

## コニカミノルタ独自のゲルUVインクと専用ヘッドの組み合わせでブレークスルーを実現



	前処理	画質	乾燥 負荷	用紙 対応力
液体トナー式 電子写真	必要	○	○	○△
水系インクジェット	必要	○	×	×
UVインクジェット	不要	△	○	△×
<b>ゲルUV インクジェット</b>	<b>不要</b>	<b>○</b>	<b>○</b>	<b>○</b>



AccurioJet KM-1e



**AccurioJet  
60000**  
drupa2024で参考展示



## 同人誌印刷ビジネスで「圧倒的な画質」提供

印刷ジャーナル（2024年9月5日号）

大阪印刷様 AccurioJet KM-1e 導入への想い

- 深刻な人手不足のなか、いかに少人数で、効率的に売上を確保するか
- 顧客に感動を提供できる機種を選びたい

1台目導入後の大阪印刷様の評価

### 画像品質

『**圧倒的な画質**』

『オフセット品質というより、**高精細印刷の品質に匹敵**』

『今後少なくとも**3年間**は、**KM-1eを超える画質を再現できるマシンは世に出ない**』

### 高生産性

『（既設）6台のHP Indigoの印刷に匹敵する30万枚/月を印刷』

『ジョブチェンジの際の機械メンテナンスが不要で連続印刷ができるため、**時間外労働が半減した**』

### 信頼性と安定品質

画像不良を自動検知するインラインセンサーを搭載し、『**品質に対するクレームはゼロ**、生産機としての信頼性に優れたマシン』『導入前は顧客から1ヶ月に数件程度あった再版時の**色再現に対するクレームもゼロに**』『刷り見本がないビジネスにおいて**安定した色再現性**が大きな魅力』



**KM-1e 1台目導入から約半年で2台目を増設**

平均年齢30歳弱の従業員が40年働ける環境と経営基盤づくりにおいて**労働生産性の向上**を担う

# ラベル印刷の競争優位性

ラベルコンバーター（加工業者）が、アナログ印刷から切り替えるには、

①手ごろな価格 ②高画質 ③操作性 ④多様な用紙への対応力 が必要

②～④は、液体トナーあるいは乾式トナーで実現可能  
しかし、液体トナーは高価格となる

プロダクションプリント機とエンジンを共通化することにより価格優位性を実現

## エンジン共通化によるメリット

- 三次元ハイブリッド構造トナーにより高画質と省エネ性能を実現
- 自動品質最適化ユニットIQ-520が 機内温度変化に伴う色変化や版ずれを計測し、リアルタイムに画質を自動調整
- プロダクションプリント機とのサービス網の共通化により迅速な対応を提供



AccurioLabel400

	前処理	画質	乾燥 負荷	用紙 対応力	価格
液体トナー式 電子写真	必要	○	○	○△	×
水系インクジェット	必要	△	×	×	○
UVインクジェット	不要	△	○	○	×
<b>乾式トナー</b>	<b>不要</b>	<b>○</b>	<b>○</b>	<b>○△</b>	<b>○</b>

# Konica Minolta at drupa 2024 Highlights (動画)

Youtube動画 ([こちら](#)をクリックしてご覧ください)



## 商業印刷領域

今回発表したAccurioJet 60000は様々な紙種へ高画質で両面印刷ができ、専有面積も小さく、顧客からの反響大

## ラベル領域

当社の電子写真方式は操作性、高品質、紙種の多様性、コストパフォーマンスに優れていると高評価

## 紙器領域（印刷&加飾）

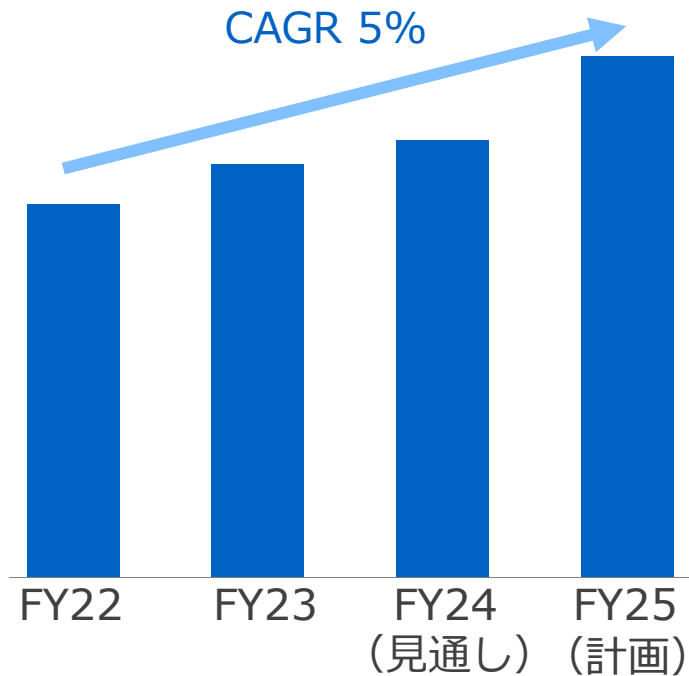
印刷から加飾までの工程をワンパスで可能なAlphaJETは、高品質な印刷や技術力において顧客からの反響大



## 成長市場での事業拡大

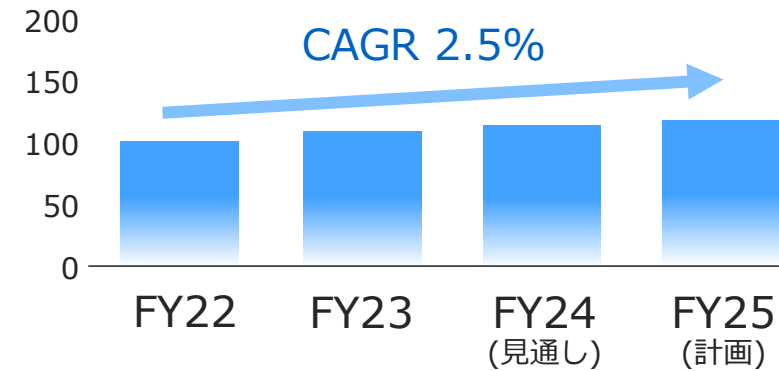
- **プロダクションプリント(PP)**：大量の印刷需要が見込めるHPPの設置拡大によるノンハード拡大
- **産業印刷(IP)**：成長に向けた投資継続。ハードの新規設置台数増により、ノンハード拡大と事業黒字化

### プロフェッショナルプリント事業 売上高



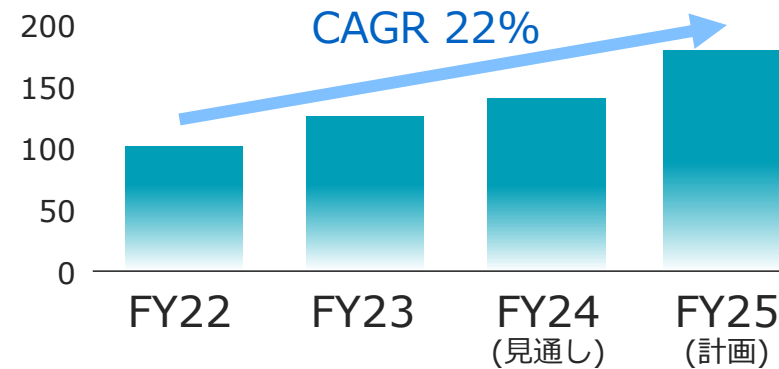
### PP ノンハード売上高

FY22 : 100



### IP ノンハード売上高

FY22 : 100





# 印刷サプライチェーン全体 への貢献



KONICA MINOLTA



AccurioDX



## プロフェッションプリント事業による社会貢献

アナログ to デジタルを妨げるラストワンマイルへのこだわり

納得する印刷物が仕上がるまで

1. オフセット品質再現へのこだわり
2. 印刷+後加工までのこだわり

プロが使いこなせるまで

1. 印刷オペレーター目線でのこだわり
2. ブランドオーナー目線でのこだわり



# 商業印刷事業におけるアナログ to デジタル印刷の環境貢献



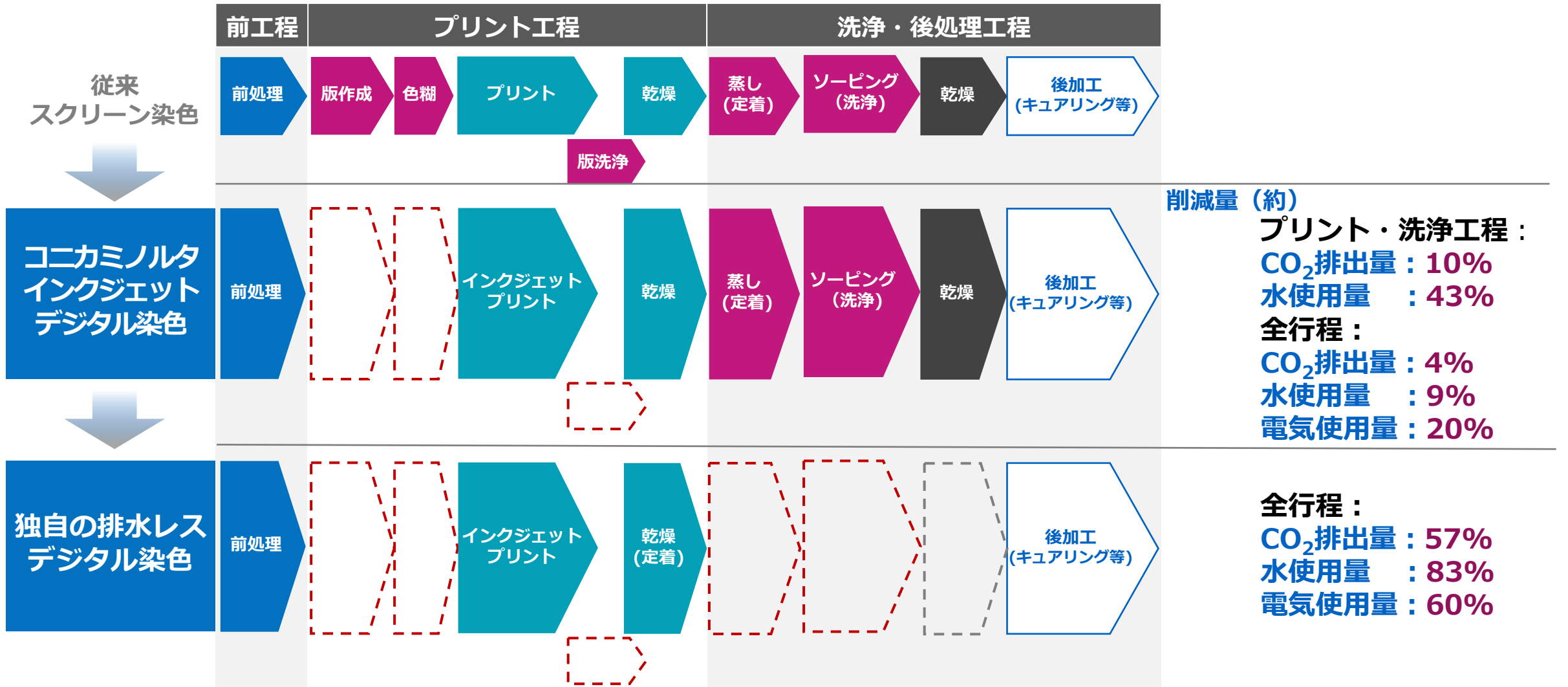
廃棄、CO<sub>2</sub>排出量の抑制：

- ① 刷版レス、予備紙 (損紙、ヤレ紙)、印刷物廃棄の抑制
- ② 省消費電力 (重合トナーの採用等)

VOCゼロ：  
クリーンな労働環境

 プロセス減 + 資材減
  プロセス減

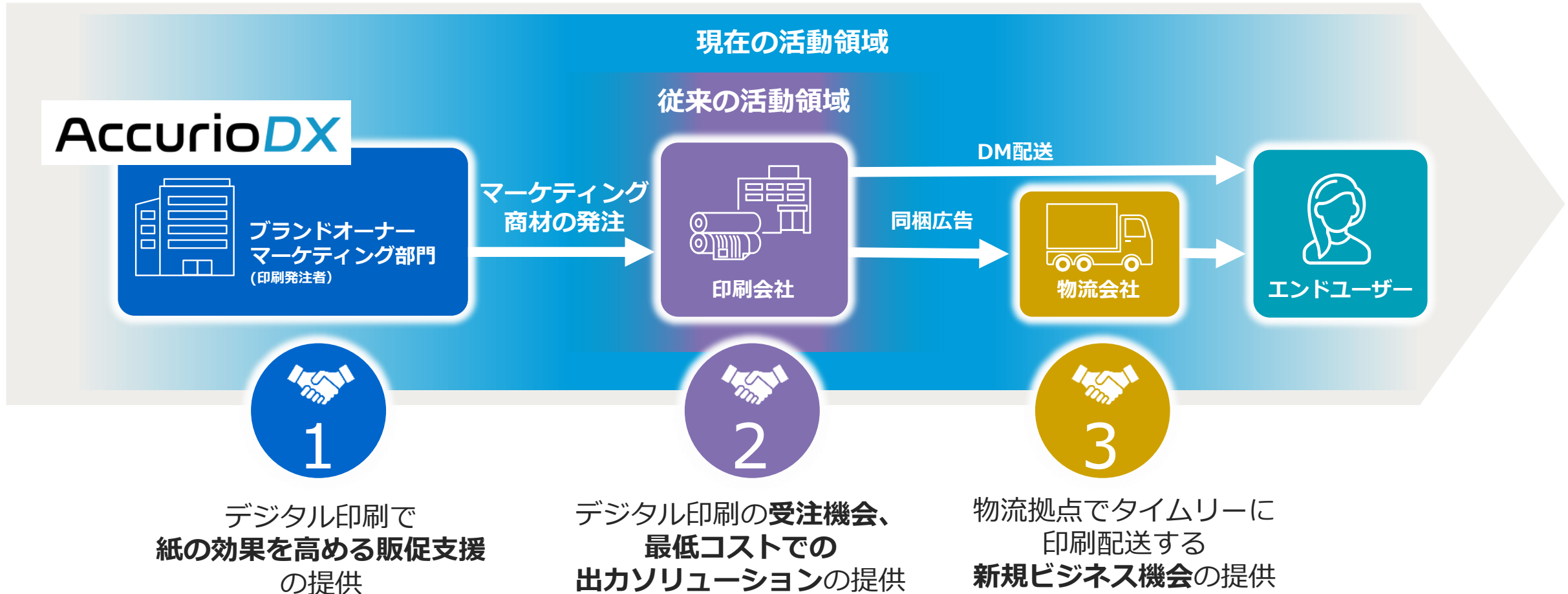
# テキスタイル事業におけるアナログ to デジタル印刷の環境貢献



 プロセス減 + 資材減
  プロセス減

# マーケティング改革支援を通じたデジタル印刷需要の拡大

コニカミノルタはデジタル印刷機メーカーとして、印刷物を通じた社会のコミュニケーションを支えてきました。デジタル印刷の提供に加え、ブランドオーナー、物流会社、エンドユーザーといった印刷物のサプライチェーン全体をDX化することで、コミュニケーション効果を最大化し、需要の拡大を推進していきます。



# AccurioDX : パーソナライズ印刷販促物の発注と効果測定を容易に



二村様

三ツ星ファーム  
good meal makes good life

この度はご注文いただきましてありがとうございます!今回ご注文された7品からオススメのメニューをご紹介します。

お客様の名前

ご購入商品

おすすめ商品

注文内容に合わせて  
タイムリーに反映

ユニークバーコード  
(倉庫検品用)

14食コースに変更すると  
1食あたり¥100もお得になります!

7食コース | ¥780 (1食あたり ¥111.4) | 14食コース | ¥680 (1食あたり ¥48.57)

注文番号 CO-2120707243-001-004191

注文番号

ユニークQRコード

## 【導入事例】

### 冷凍おかずの定期便サービス「三ツ星ファーム」

企画：イングリウッド様、物流：アイズ様

- お客様の購買傾向に合った販促物を同梱したい
- 物流倉庫の作業工程煩雑化は避けたい

AccurioDX

販促企画、梱包物流  
双方の作業手順や  
販促効果を検証

QRコードからのwebサイト訪問数

1.67倍

お客様ごとにセット化して印刷し  
同梱時の作業負担減

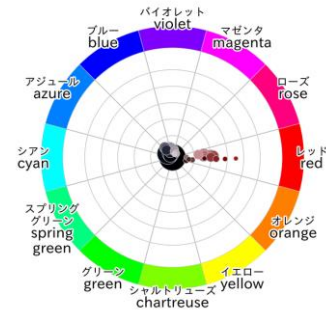


# EX感性：脳科学に基づいた画像解析で「売れるデザイン」を提案

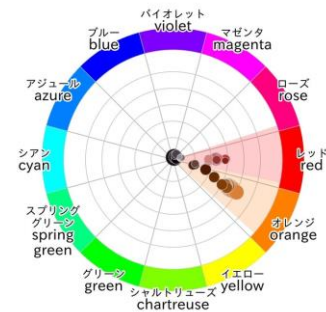
- 最先端の感性脳工学に基づいた画像解析で、デザイン制作を支援
- 商品パッケージやポスターなどの印刷効果の最大化を引き出す



飲食店のWebサイトとメニューを刷新し  
予約数 172%アップ

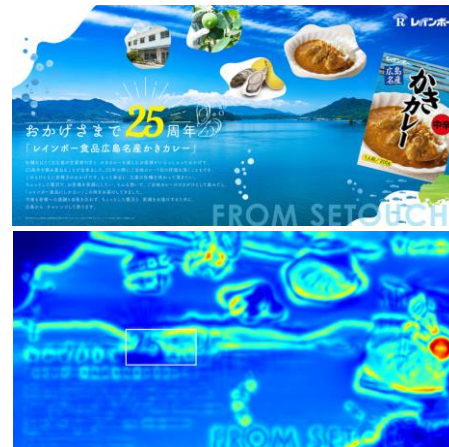


「風格のある」「おごそかな」

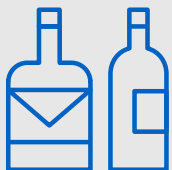

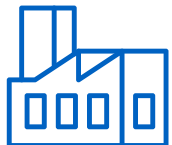





「くつろいだ」「家庭的な」

ポスターのデザインを改善し  
注目性が 3.1ポイントアップ



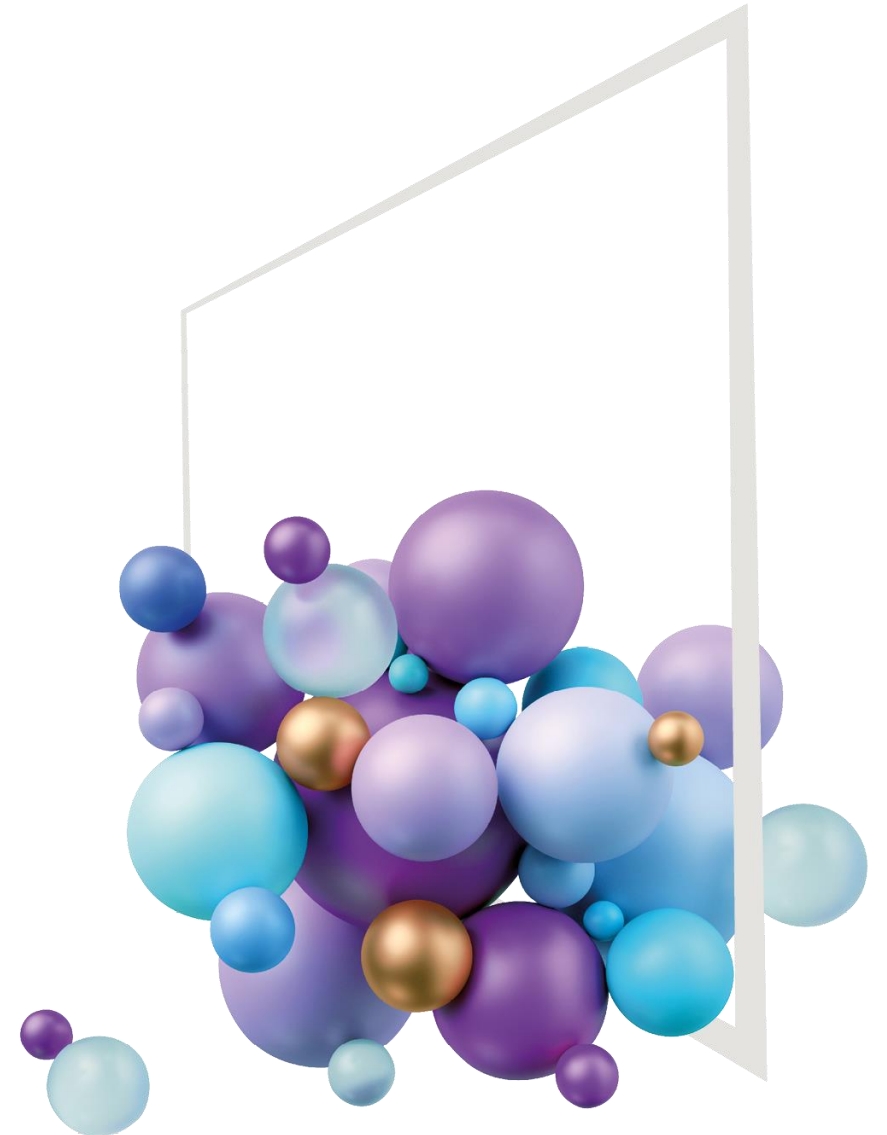
# 持続可能な印刷サプライチェーンの構築（『三方よし』の実現）

	コニカミノルタが創る社会	マテリアリティ
<b>ブランド</b> 	効果的な印刷物により 少ない印刷物で高い効果を実現	働きがい向上 および企業活性化 
<b>印刷会社</b> 	量より質への変換 創造性にあふれた職場へ 不要な印刷物をつくらないことで、 人・モノ・金の適正化	
<b>社会</b> 	少ない印刷物により 配送と廃棄の削減	気候変動への 対応  有限な資源の 有効利用 



**KONICA MINOLTA**

# APPENDIX





- カラープロダクションプリント機セグメント：プロフェッショナルプリント事業
  - ELPP (Entry Light Production Print) 月間印刷量10-30万枚、主に大企業の集中印刷室向け低価格帯製品
  - LPP (Light Production Print) 月間印刷量10-30万枚、商業印刷向け製品
  - MPP (Mid Production Print) 月間印刷量30-100万枚、商業印刷向け製品
  - HPP (Heavy Production Print) 月間印刷量100万枚以上、商業印刷向け製品
  - B2 枚葉：B2サイズのインクジェット印刷システム。オフセット印刷機の代替用途等で使用する商業印刷向け商品
- ヤレ/ヤレ紙：印刷物を作る過程でムダになってしまった用紙。色合わせ・位置合わせなどの過程で生じる。



# KONICA MINOLTA

- 本資料の記載情報

本資料におきましては、四捨五入による億円単位で表示しております。

- 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本資料で記載されている業績予想及び将来予想は、現時点における事業環境に基づき当社が判断した予想であり、今後の事業環境により実際の業績が異なる場合があることをご承知おき下さい。